（別紙２）

岡山県西部環境整備施設組合旧里庄清掃工場解体事業に係る調査及び発注支援業務委託に係る受託者選定の評価基準表

評価項目			配点	
事業者の能力	資格保有者数	技術士法（昭和58年4月27日法律第25号）に基づく技術士登録の技術士（衛生工学部門：廃棄物・資源循環）及び総合技術監理部門（衛生工学－廃棄物・資源循環）の資格者等の数はどうか。	3	15
		土壌汚染対策法（平成14年5月29日法律第53号）に基づく技術管理者の数はどうか。	3	
	企業の業務実績	平成23年度以降に，地方公共団体が発注したごみ焼却施設の解体工事に係る土壌汚染対策法に係る調査業務及び同種業務について，元請けとして受注し，令和８年３月末までに完了した実績数はどうか。	3	
		平成23年度以降に，地方公共団体が発注したごみ焼却施設解体工事に係る汚染物等事前調査業務及び同種業務について，元請けとして受注し，令和８年３月末までに完了した実績数はどうか。	3	
		平成23年度以降に，地方公共団体が発注したごみ焼却施設解体工事に係る発注支援業務及び同種業務について，元請けとして受注し，令和８年３月末までに完了した実績数はどうか。	3	
実施体制	実施体制及び業務分担構成	実施体制・業務分担構成・配置について，技術対応など技術分野ごとの専門技術者（有資格者）を配置しているか。 技術者の特長が提案され，継続的に業務を実施する効果を期待できる体制となっているか。	5	15
	管理技術者の実績	平成23年度以降に，地方公共団体が発注した「ごみ焼却施設の解体工事に係る土壌汚染対策法に係る調査業務」，「ごみ焼却施設解体工事に係る汚染物等事前調査業務」及び「ごみ焼却施設解体工事に係る発注支援業務」及び同種業務の実績数はどうか。 業務の実施にあたり，信頼と期待が出来る技術者か。	5	
	各主任技術者の実績	平成23年度以降に，地方公共団体が発注した「ごみ焼却施設の解体工事に係る土壌汚染対策法に係る調査業務」，「ごみ焼却施設解体工事に係る汚染物等事前調査業務」及び「ごみ焼却施設解体工事に係る発注支援業務」及び同種業務の実績数はどうか。 業務の実施にあたり，信頼と期待が出来る技術者を揃えているか。	5	
業務遂行能力	業務計画について	業務の目的や業務内容の理解度，具体的な実施方針が示されているか。 各種業務内容で，事業特性に応じて適正に遂行できる業務計画となっているか。	15	50
	業務提案について	円滑に各種業務を進め，全体の業務期間を短縮するための工夫等の提案がなされているか。 解体撤去工事費を適正に設定する方法の提案がなされているか。	10	
		「８ 解体撤去工事の発注関係書類等の作成」に対し，実績やノウハウを活かした提案がなされているか。事業者選定にあたり，事業者からより良い提案や工期短縮を引き出す方法・工夫の提案がなされているか。	15	
	ヒアリング・質疑応答	業務内容を理解しているか。 業務への取り組み意欲は感じられるか。 説明はわかりやすいか。 質問に対する応答は適切か。	10	
費用	価格評価　（価格点）＝（価格配点）×（最低提案価格÷当該提案者の提案価格）		20	
総合評価計			100	